

兵庫県自殺対策計画改定に係る県民意識調査業務委託 仕様書

1 業務の名称

兵庫県自殺対策計画改定に係る県民意識調査業務

2 目 的

県民のいのちに対する意識や行動を調査し、「兵庫県自殺対策計画」の次期計画策定のための基礎資料とする。

3 業務の委託期間

令和8年4月1日から令和9年3月31日

4 事業費

- ・令和8年度事業費は予算可決前であるため、県議会において対象となる事業に係る予算が議決され、その予算が執行可能となることを本契約の成立条件とする。
- ・令和8年度の予算措置が承認されない場合は、当該事業を実施しない。予算が縮小されるなどの事態が生じた場合は、県と受託事業者との間で、事業内容の変更等について協議するものとする。

4 兵庫県いのち支える実態調査の概要

(別添調査票案参照：今後の協議の中で変更・追加等の修正がある場合がある。)

(1) いのち支える実態調査（以下「成人」という。）

- ア 調査時期（予定）：令和8年6月29日（月）～7月29日（水）
- イ 調査対象：兵庫県在住の20歳以上の男女（各500人抽出×10圏域=5,000人）
- ウ 回 答 数：3,000程度（回収率を60%と想定）
- エ サンプルの抽出：住民基本台帳から無作為抽出
- オ 設問数：13問程度

(2) 中学生、高校生に対するいのち支える実態調査（以下「未成年」という）

- ア 調査時期（予定）：令和8年6月29日（月）～7月29日（水）
- イ 調査対象：兵庫県在住の中学1年生、中学3年生、高校3年生相当の男女
(各300人抽出×10圏域=3,000人)
- ウ 回 答 数：1,800程度（回収率を60%と想定）
- エ サンプルの抽出：住民基本台帳から無作為抽出
- オ 設問数：13問程度

5 委託業務の内容

(1) サンプリング(※各市町の窓口にて別添標本数「成人」・「未成年」PDFをもとに、住民基本台帳より抽出)

- 対象①：兵庫県在住の18歳以上の男女
(各500人抽出×10圏域=5,000人)

対象②：兵庫県在住の中学１年生、中学３年生、高校３年生相当の男女
(各 300 人抽出×10 圏域=3,000 人)

(2) 調査票の印刷と発送

調査票データ（成人・未成年：各片面 6 ページ程度）（印刷分）を兵庫県福祉部障害福祉課が作成し、受託者にデータを渡す。なお、オンライン調査票も兵庫県福祉部障害福祉課で作成する。

対象①：兵庫県在住の 18 歳以上の男女
(各 500 人抽出×10 圏域=5,000 人)

対象②：兵庫県在住の中学１年生、中学３年生、高校３年生相当の男女
(各 300 人抽出×10 圏域=3,000 人)

※督促葉書は実施しない。

(3) 調査票の回収とデータ入力（「成人」・「未成年」とともに）

- ・ オンライン回答者のデータ（CSV 形式）を、兵庫県福祉部障害福祉課まで引き取りに来ること。
- ・ 受託者宛に返送された調査調査票（成人・未成年）及び兵庫県福祉部障害福祉課から回収したオンライン回答者データを「成人」「未成年」に整理し、データ入力を行うこと。
- ・ 回収率は 60%を想定しており、この想定から、回答数は成人 3,000 サンプル、未成年 1,800 サンプルの計 4,800 サンプルとなる見込みである。ただし、実際の回収率は想定に対して増減することがある。
- ・ 上記サンプルのうち、オンライン回答は成人 400、未成年 350 を想定している。
- ・ 調査票は、個人情報を含むため、搬送、保管にあたっては、適切に管理すること。

(4) 集計・分析（「成人」・「未成年」とともに）

- ・ 回答結果のクロス集計・分析内容については、兵庫県と事業者間で十分な打合せを行う。（2 時間×2 日間程度、開催場所は兵庫県福祉部障害福祉課内とする。）打合せの詳細な時期については別途協議で定める。
- ・ 打合せの内容を踏まえ、次の集計・分析を行うこと。なお、全県値については、各地域における重み付け（ウェイトバック値）を実施すること。

ア 単純集計：設問ごとの単純集計を行うこと。

イ 回答者属性のクロス集計：設問ごとに下記回答者属性のクロス集計を行うこと。
回答者属性：①圏域別 ②性・年齢別

ウ 自由回答の集計：自由回答（1 問）については、回答を一定の基準でカテゴリ分類し、集計すること。

エ 全体的傾向の分析：設問ごとに回答結果の全体的傾向を分析すること。

オ 属性別傾向の分析：属性別の調査結果を比較し、その特徴についての分析を行うこと。

(5) 報告書の作成（「成人」・「未成年」とともに）

ア 集計・分析の結果についてまとめ、2 種類（調査票：「成人」「未成年」）の報告書を作成すること。作成にあたっては、令和 3 年度に実施した同調査（自殺対策に関する調査）の報告書等を参考にすること。

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf08/chousa.html>

イ 各報告書は、次の内容を必ず記載すること。また、報告書のボリュームについて

ては、

次に示すページ数を参考とすること。

- ウ 詳細報告書のクロス集計について、事業者においては、属性（性・年代）及び圏域のクロス集計を行い報告書に掲載する。
- エ 自由回答の集計：自由回答については回答を一定の基準でカテゴリ分類し、記載すること。
- オ 全体的傾向の分析：設問ごとに回答結果の全体的傾向を記載すること。
- カ 属性別傾向の分析：属性別の調査結果を比較し、その特徴について記載すること。

【調査票】

- ・報告書「自殺対策に関する調査報告書（成人）」

調査概要：調査目的、調査手法、調査期間、対象者、サンプル構成

調査結果（各設問ごと）：質問内容、単純集計表及び単純集計のグラフ、属性別（性・年齢別）クロス集計表、圏域別クロス集計表、詳細報告書の結果概要（1設問につきA4両面一枚程度を想定）

ページ数： A4 で概ね 30 ページ

- ・報告書「自殺対策に関する調査報告書（未成年）」

調査概要：調査目的、調査手法、調査期間、対象者、サンプル構成

調査結果（各設問ごと）：質問内容、単純集計表及び単純集計のグラフ、属性別（性・年齢別）クロス集計表、圏域別クロス集計表、詳細報告書の結果概要（1設問につきA4両面一枚程度を想定）

ページ数： A4 で概ね 30 ページ

（6） 成果物の納入

ア 成果物

受託者は、次に示す成果物を納入すること。また、納入方法については、兵庫県と協議のうえ決定することとする。

- (a) 調査結果のローデータ (Microsoft Office 2024 又は Microsoft365 Excel 形式)
- (b) 単純集計表及び属性別・圏域別クロス集計表 (紙1部、Microsoft Office 2024 又は Microsoft365 Excel 形式)
- (c) 自由回答の集計データ (紙1部、Microsoft Office 2024 又は Microsoft365 Excel 形式)
- (d) 報告書 [2種類] (紙1部、Microsoft Office 2024 又は Microsoft365 Word 形式)
- (e) 上記データを記録した記憶媒体 (CD-R 又は DVD-R) (正・副)

イ 納期

成果物(a)～(e)の納入時期については、次のとおりとする。

- ① (a)～(b)について
調査票の回収後、速やかにデータ入力を行い概ね1ヶ月以内に納入すること
目安時期：8月下旬
- ② (c)～(e)について
集計分析を開始してから概ね2ヶ月以内の納入を見込んでいるが、詳細な

納入時期については、兵庫県と受託者で協議を行い決定する。
目安時期：10 月末頃

ウ 納品先
〒650-8567
神戸市中央区下山手通 5 丁目 10 番 1 号
兵庫県福祉部障害福祉課精神障害福祉班

6 その他

- ・ 業務の実施に伴い、適用を受ける法令、規定、基準、指針等については、これを遵守し、遺漏のないようにすること。
- ・ この仕様書に定める事項について疑義が生じた場合、また業務の履行にあたり不明な事項がある場合等においては、県と受託事業者が協議のうえ決定するものとする。
- ・ 業務における成果品及びデータ等を含むあらゆる制作物について、本県が著作権を持つものとし、県が自由に加工、コピー、ホームページの作成、増刷等を行い、公表できるものとする。
- ・ 業務の実施にあたっては、県と定期的又は適宜協議すること。また、業務途中であっても、県が報告を求めた場合は、速やかに対応すること。
- ・ 業務の実施にあたり、個人情報等の保護すべき情報を取り扱う場合は、その取り扱いに万全の対策を講じること。